

生態リスク初期評価結果一覧（14物質）

番号	CAS番号	物質名	有害性評価（PNECの根拠）			アセスメント係数	予測無影響濃度PNEC(μg/L)	予測環境中濃度PEC(μg/L) (注1)	PEC/PNEC比 (注1)	PEC/PNEC比による判定 (注2)	評価結果 (注2, 3)	過去の公表 (注4)
			生物種	急性/慢性	エンドポイント							
1	7440-36-0 (アンチモン)	アンチモン及びその化合物	魚類 マダイ	急性	LC ₅₀ 死亡	100	9.3	$\frac{42}{0.8}$	$\frac{5}{0.08}$			第6次
2	108-68-9	3,5-キシレノール	甲殻類 オオミジンコ / 魚類 キンギョ	急性	IC ₅₀ 遊泳阻害 / TL _m 死亡	1,000	22	-	-	×	(注5)	
3	111-30-8	グルタルアルデヒド	藻類 緑藻類	急性	IC ₅₀ 生長阻害	100	10	-	-	×	(注6)	第9次
4	88-73-3	2-クロロニトロベンゼン	魚類 ファットヘッドミノー	慢性	NOEC 成長阻害	100	5.3	$< \frac{0.0023}{0.0023}$	$< \frac{0.004}{0.004}$			
5	101-80-4	4,4'-ジアミノジフェニルエーテル	甲殻類 オオミジンコ	急性	LC ₅₀ 死亡	100	9.2	$< \frac{0.0032}{0.0032}$	$< \frac{0.0003}{0.0003}$			
6	56-23-5	四塩化炭素	藻類 緑藻類	慢性	NOEC 生長阻害	100	1.2	$\frac{0.35}{0.5}$	$\frac{0.3}{0.4}$			第2次
7	95-50-1	<i>o</i> -ジクロロベンゼン	甲殻類 オオミジンコ	慢性	NOEC 繁殖阻害	100	< 1	$\frac{0.032}{0.10}$	$> \frac{0.03}{0.1}$			パイロット 事業
8	102-81-8	2-(ジ- <i>n</i> -ブチルアミノ)エタノール	藻類 緑藻類	慢性	NOEC 生長阻害	100	32	$< \frac{0.025}{0.043}$	$< \frac{0.0008}{0.001}$			
9	127-19-5	<i>N,N</i> -ジメチルアセトアミド	-	-	-	-	-	$\frac{73}{0.037}$	-	×	(注6,7)	
10	7440-28-0 (タリウム)	タリウム及びその化合物	甲殻類 ヨコエビ属	急性	LC ₅₀ 死亡	1,000	0.081	$\frac{-}{0.015}$	$\frac{-}{0.2}$			
11	13494-80-9 (テルル)	テルル及びその化合物	甲殻類 オオミジンコ	急性	EC ₅₀ 遊泳阻害	100	12	$< \frac{0.019}{0.019}$	$< \frac{0.002}{0.002}$		(注8)	
12	526-73-8	1,2,3-トリメチルベンゼン	藻類 緑藻類	慢性	NOEC 生長阻害	100	3.8	$\frac{0.011}{0.0048}$	$\frac{0.003}{0.001}$			
13	111-82-0	メチル=ドデカノアート	藻類 緑藻類	慢性	NOEC 生長阻害	100	0.059	$\frac{0.017}{0.038}$	$\frac{0.3}{0.6}$			
14	75-65-0	2-メチルプロパン-2-オール	-	-	-	-	-	$\frac{2.3}{1.7}$	-	×	(注7)	

(注1) 実測値に基づくPEC、及びPEC/PNEC比の上段は公共用水域（淡水）、下段は公共用水域（海水）

(注2) : 現時点では作業は必要ない、 : 情報収集に努める必要、 : 詳細な評価を行う候補、 × : 現時点では生態リスクの判定はできない

(注3) 生態リスク評価分科会において関連情報を総合的に勘案した判定を示した

(注4) 再評価物質については、過去において第何次のとりまとめで公表したかを示した

(注5) PECを設定できなかった物質：公共用水域・水質の濃度が大幅に増加している可能性が低い点を考慮した

(注6) PRTRデータを用いた濃度予測結果を考慮した

(注7) 限度試験結果又は限度試験相当の試験結果のためPNECを設定しなかった物質：得られた有害性情報を考慮した

(注8) 過去の実測データを考慮した